

## 事業評価シート

事務事業名	学力向上実践研究推進事業費	担当課名	学務課
総合計画の主要施策名	「確かな学力」を身につけた子どもの育成	事業コード	4222

事業の目的	基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う為の実践研究を推進し、その成果の普及を図ることにより学力の向上に資する。			
事業の内容	推進地区である千畑地区及び同地区小中学校3校において、学力向上を図るための方策について実践研究を行うとともに、新学習指導要領等の円滑な実施を図るための取り組みを行う。			
事業の対象	千畑地区小中学校 ・千畑中学校 ・千屋小学校 ・千畑南小学校			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	- 千円	476 千円	- 千円

事業の効果等	・児童生徒が基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して課題を解決するために必要な能力がはぐくまれ、かつ主体的な学習に取り組む態度が養われることにより学力の向上が図られる。
--------	--

事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明及び考察	3年間の文部省委託事業として学力向上実践研究事業の地域指定を千畑地区小中学校が受けたことにより、小中が連携した指導、学校と家庭の学力向上に対する共通認識が図られた。期間限定の委託事業のため、予算措置と伴う学力向上実践研究事業自体は平成22年度で完了するが、学力向上のために研究した指導や小中学校及び家庭の連携は継続して実践されていくべきである。			
事業の方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------